関西自然保護機構会報

14巻2号
（通算24号）

目　　次

巻頭言

街路樹の剪定に思う ……渡辺　弘之……63

シンポジウム　島と鳥…島の植生に及ぼす鳥の影響

魚食性水鳥（ウやミズナギドリなど）の生態と現況 ……須川　恒……65

島嶼の植物群落とオオミズナギドリとの関係 ……前迫　ゆり……73

田辺湾神島における海鳥の糞による森林の変容 ……吉田　元重……85
後藤　伸
山本　佳範
津村真由美

カワウの生息が樹木に与える影響と林分の遷移 ……石田　朗……99

カワウは人と共存出来るか ……福田　道雄…… 107

総合討論 …… 115

竹生島でのカワウ観察会に参加して ……吉田　元重…… 127

友人へカワウのコロニーを見てきた感想 ……黒沢　孝…… 129

受難琵琶湖のカワウ ……添田　孝史…… 131

最近思うこと ……森谷　賢…… 133

会則 ……135

1993年2月

関西自然保護機構

関西自然保護機構（KONC：Kansai Organization for Nature Conservation）

KONCはなんらかの形で，専門家として自然環境保護にかかわる人たちを幅広く組織して，自然環境保全に関する各分野での研究を結集し，その研究の進歩と自然環境の保護・保全のために努力することをめざして，1978年に創立されました。

KONCはその活動の成果と，会員個々人の学識と経験の蓄積にもとづいて，近畿地方に於ける広い意味での自然保護の諸問題に対する有力なアドバイザリー・ボディ（助言勧告機関）として，社会の要請にこたえることを企図しています。

現在，次のような活動をしています。

1．　基礎研究の実施
2．　シンポジウム・セミナー・講演会などの開催
3．　現地見学会の開催
4．　研究助成金の交付
5．　会報・連絡紙の発行
6．　自然保護に関する基礎資料の収集と配付
7．　自然保護および自然環境保全に関する提言と助言
8．　国内外の諸団体との連絡・協力

会の活動は，個人会員・推持会員の会費により，まかなわれています。